

花の木会・豆の木会 交流会

令和2年9月30日（水）開催

今年度は、コロナ感染対策を行い、時間も短縮しての開催となりましたが、たくさんの方にご参加いただきました。



来年4月に就学を迎える在園児の保護者の方々には、この時期、就学に向けて不安や悩みなど抱えていると思います。そこで花の木会保護者が、就学に関する質問や相談、自分の経験などアドバイスなどを通して答えを見つけていけるよう話し合いをしました。

今回も、特別支援学校（市原・榎の実・君津）の3校と、小学校の支援学級・通常学級、の4つのグループに分かれ話し合いました。

○

* 市原特別支援学校グループ *



◇

* 槇の実特別支援学校グループ *



* 君津特別支援学校グループ *



* 支援学級・通常学級グループ *



最後に、各グループで回答に至らなかった相談など、のぞみ先生にお話しいただきました。

いつも念頭に置いてほしいのは、就学ではなく卒業する時。「将来はグループホームに入れること」をイメージしておいてください。

学校は、将来一人で自立して生きていかなければならない。その時にどういう生活をしていくかを身につけるところです。支援学校は、例えば靴の洗い方など具体的に教えて指導してくれますが、支援学級は、親の指導、また自分で学んでいく力を身につけていくところです。

「どうしてもオムツがとれない」「髪が自分では洗えない」等、出来ないことをピンポイントで悩んだり叱ったりするのではなく、時にはお世話や介助してもらうことも大切ですので、子どもと向き合いよく考えてみてください。

○

皆さん、お疲れさまでした✧